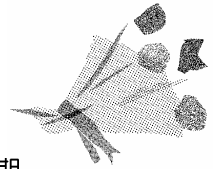


ディボーション質問表



14日(月) マルコの福音書 4:1~34

マルコの福音書のテーマは「しもべとしてのイエス様」です。今週の箇所は、伝道の最盛期(3:7~8:30)の時期の内容です。

1. あかりとは、神のことばのことです。もし私たちが神のことばによって私たち自身を照らすようにするならば(あかりを柀の下に置かずに)、何が起こるでしょうか(21~23節)?
2. 私たちが他人を量る(裁く)ことについて、イエス様は何を教えておられますか(24~25節)?
3. 神のことばは、種として譬えられています。私たちは神のことばを黙想しようと、挑戦してきました。神の御国において、どのように神のことばが成長するかを見出しましょう(26~34節)。

15日(火) マルコの福音書 4:35~5:20

1. 嵐の中で寝ておられるイエス様と慌てふためいている弟子たちの姿を見てどう思われますか? またその後に、嵐を静められたイエス様の姿を通して何を学べるでしょう(35~41節)。
2. もし、あなたがこの汚れた霊につかれた人物であったらと黙想してみましょう。彼の状況はどのようなものでしょうか? イエス様が彼を愛されたことはどれほど素晴らしかったでしょうか? どれほどの代価をイエス様はこの男のために払われたでしょうか(1~20節)?

16日(水) マルコの福音書 5:21~43

1. 会堂管理者ヤイロの娘を生き返らせた出来事(21~24、35~43節)を通して、イエス様についてどんな事を学ぶ事が出来るでしょうか?
2. 12年間長血をわずらっていた女性の出来事(25~34節)を通して、イエス様についてどんなことを学ぶ事が出来るでしょうか?
3. あなたが日々の生活の中で問題に直面したときに、上記の二つの出来事に登場する人々の信仰の姿勢を適用してみましょう。

17日(木) マルコの福音書 6:1~29

1. 1~6節を読むとイエス様の郷里の人々の不信仰な姿が見られます。何故彼らはイエス様が驚かれるような不信仰な反応を示したのだと思いますか?
2. 14~29節には、ヘロデが出てきます。彼はどのような人物でどのような事をしたと書かれていますか? 彼の人生から警告として何を学ぶことが出来るでしょうか?

18日(金) マルコの福音書 6:30~56

1. 慎重に30~44節の登場人物を観察してください。
 - a. イエス様の弟子の態度
 - b. 群衆の態度
 - c. イエス様(物語の中で)の態度はどのようなものでしたか?
2. イエス様は、弟子たちに奇蹟を示すために、彼らにどんな経験をさせましたか(45~52節)? これまでに危機を経験し、イエス様があなたに主の奇蹟を示したことがあるでしょうか?

19日(土) マルコの福音書 7:1~23

1. バリサイ人たちが大切にしていた、昔の人たちの言い伝えとは何だと思いますか? 彼らは何故それを聖書の教えよりも大切にしていたのだと思いますか?
2. イエス様は、立派で聖書的な伝統/因習には反対していません。どのように、伝統/因習を位置づけますか? 何が伝統/因習より重要ですか? あなたの中に、神のことばに従わせなくさせている伝統/因習などがありますか(1~23節)?